

平成 30 年第 4 回（1 2 月）富田林市議会定例会の報告について

質問者	質問の要旨	資料／担当課
<p>とんだばやし未来 代表質問 尾崎 哲哉 議員</p>	<p>2. 台風第 21 号時の対応を教訓とした公立小中学校の休校および通学路の安全確保に関する今後の対応について</p> <p>(1) 台風第 21 号の際に、なぜ休校を前日に決定できなかったのか。また、今後同様のケースが起こると想定し、その対応はいかに考えているのか</p> <p>(2) 休校を決めた場合の情報伝達手段について</p> <p>(3) 登校再開時の通学路の安全点検について</p> <hr/> <p>4. 子どもの安全対策</p> <p>(1) 子ども 110 番の家について</p> <p>(2) デジタル地図ソフトの活用について</p> <p>(3) 通学路に防犯カメラを設置することについて</p> <p>(4) 同報系無線で下校案内を行うことについて</p> <p>(5) IC タグ活用による見守りシステムの更なる充実について</p> <p>(6) 通学路の安全点検について（平成 24 年の緊急点検及び定期点検について）</p> <hr/> <p>5. 子どもたちの居場所づくりについて</p> <p>(1) 子どもたちが自由に過ごせる居場所についての見解および取り組みについて</p> <p>(2) 放課後や長期休暇に校庭・体育館・教室を開放することについて（西宮市や箕面市などが実施している「子ども居場所づくり事業」を参考にし ては）</p> <p>(3) 公園でのボール遊びについて</p> <p>(4) プレーパークの実施について（大阪市西成区のプレーパーク事業「にしなりジャガピーパーク」を視察して）</p>	<p>資料 1 ／教育指導室</p> <hr/> <p>資料 2 ／教育指導室 生涯学習課 危機管理室 道路交通課</p> <hr/> <p>資料 3 ／教育指導室 みどり環境課 生涯学習課</p>
<p>日本共産党 代表質問 岡田 英樹</p>	<p>1. 市立幼稚園に対する行政の役割を後退させないことを求めて</p> <p>(1) 「市立幼稚園・保育所のあり方基本方針（素案）」へのパブリックコメントについて</p> <p>① 何通届き、どのような意見があったか</p> <p>② パブリックコメントで寄せられた声を受けて、どのような方針の見直しを行うつもりか</p> <p>(2) 市民の反対署名の運動と声をどのように受け止めているのか</p> <p>(3) 3 年保育を実施するのに必要な予算と教諭の人数は</p> <p>(4) 廃園ありきではなく、市立幼稚園での 3 年保育や預かり時間の延長をまず早急 に実施すべきでは</p> <hr/> <p>2. 学校へのエアコン設置促進を求めて</p> <p>(1) エアコンの運用にあたって</p> <p>① 改訂された学校環境衛生基準にもとづいて、夏冬ともにエアコンを稼働させるべきでは</p> <p>② 冷暖房稼働の判断は、学校現場に任せるべきでは</p> <p>(2) 地域活性化のために、工事請負を地元業者に分離分割発注するか、一括発注の場合でも地元業者が優先して下請けに入れるように発注すべきでは</p> <p>(4) 学校への太陽光発電設備の増設が必要だと考えるが見解を</p>	<p>資料 4 ／こども未来室 教育指導室</p> <hr/> <p>資料 5 ／教育総務課</p>

質問者	質問の要旨	資料/担当課
日本共産党 代表質問 岡田 英樹	3. 義務教育における保護者負担の軽減を求めて 学校で徴収されている費用の中で「学習費」や「視聴覚費」は、教育委員会で負担を	資料 6 /教育総務課 教育指導室
自由民主党 代表質問 山本 剛史 議員	2. 小・中学校での領土・領海教育について (1) 教育委員会独自の解かりやすい冊子の作成について	資料 7 /教育指導室
改革市民クラブ 代表質問 伊東 寛光 議員	6. 本市の教育を充実させるために。 ① アンプラグドプログラミング教育（電子機器を使わないプログラミング教育）を 導入・実践してはどうか。 ② 反転授業を導入・実践してはどうか。	資料 8 /教育指導室
公明党 代表質問 遠藤 智子 議員	2. 学校での防災意識の醸成について (1) 市内の小中学校における防災教育の現状について (2) 身を守る意識の向上や、地域の防災活動の主体者になる人材育成のために、学年 にあわせた教材「富田林市防災ノート」を作成し、防災教育を充実させてはどうか？	資料 9 /教育指導室 危機管理室 消防署
	3. 小学校普通教室へのエアコン設置について (1) 設置の決定に至る経過と今後のスケジュール	資料 10 /教育総務課
個人質問 吉年 千寿子 議員	1. 医療的ケアの必要な子どもへの支援体制について (1) 医療的ケアの必要な子どもの在籍状況について (2) 対象児への支援体制について (3) 関係部局との連携と支援体制について	資料 11 /教育指導室